

## 令和3年第2回定例会（12月議会）

### 予算及び付託議案審査関係資料

令和3年12月1日

企画振興部

#### 【予算関係】

市町村課	権限移譲推進交付金（過年度分）の追加交付について	・・・1
デジタル政策推進課	デジタルマッチングボックスAKITA構築事業について（新規）	・・・3
国際課	「秋田のうまいもの」で留学生応援事業について（新規）	・・・6

# 権限移譲推進交付金（過年度分）の追加交付について

市町村課

## 1 概要

市町村へ権限を移譲した事務の処理に要する経費に係る交付金のうち、「自立支援医療の支給認定に係る事実の審査の事務」に係る過年度分（平成30年度～令和2年度）の交付金を過小に算定していたことから、市町村に対して過小額を追加交付する。

## 2 追加交付額

(単位：千円)

	既交付額 (A)	再算定後交付額 (B)	追加交付額 (B - A)
平成30年度	2,147	5,070	2,923
令和元年度	2,334	5,564	3,230
令和2年度	2,702	6,186	3,484
合計	7,183	16,820	9,637

※当該事務は平成30年度に25市町村に権限移譲した。

市町村別追加交付額の内訳は次頁のとおり。

## 3 予算額

9,637千円 (⊖9,637千円)

〔負担金補助及び交付金 9,637千円〕

## 4 再発防止策

- ・チェックポイントを新たに盛り込んだ事務処理マニュアルの手順書に従った業務の執行を徹底するほか、交付金の計算式が適切か複数の職員により確認するなど、チェック体制を強化した。
- ・表計算ソフトの計算式のエラーを系統的に点検できるように、集計の二重化や異常値の警告機能を新たに追加した。

## 市町村別追加交付額

(単位：千円)

	既交付額 (A)	再算定後交付額 (B)	追加交付額 (B - A)
秋田市	2,195	5,347	3,152
能代市	348	819	471
横手市	588	1,405	817
大館市	596	1,429	833
男鹿市	213	495	282
湯沢市	346	815	469
鹿角市	212	488	276
由利本荘市	522	1,238	716
潟上市	237	555	318
大仙市	571	1,364	793
北秋田市	265	612	347
にかほ市	140	313	173
仙北市	199	448	249
小坂町	72	149	77
上小阿仁村	35	55	20
藤里町	46	83	37
三種町	103	222	119
八峰町	60	119	59
五城目町	65	129	64
八郎潟町	45	82	37
井川町	38	66	28
大潟村	27	37	10
美郷町	141	318	177
羽後町	90	191	101
東成瀬村	29	41	12
合 計	7,183	16,820	9,637

# デジタルマッチングボックスAKITA 構築事業について（新規）

デジタル政策推進課

## 1 目的

本県における官民の課題をデジタル技術の活用により解決するため、広くICT企業等から提案を募り、県や県内企業等の相談側とマッチングするプラットフォームを構築する。

## 2 内容

官民の課題解決に向け、構築するプラットフォームの管理運営者を選定し、次の業務委託を行う。

### (1) 秋田デジタル化サポート企業（提案側）のリストアップ

デジタル技術による課題解決の実績がある県内外のICT企業等の情報を収集し、マッチングに適した企業をリスト化する。（令和4年度135社、令和5年度15社、計150社）

### (2) 課題分析検討業務

県や県内企業等（相談側）の課題について、内容及び解決の方向性の確認を行う。

### (3) 相談側と提案側とのマッチング

①マッチングを依頼するための概要書を作成し、提案側から1件当たり3社程度の選定を行い、相談側に紹介する。（令和4年度20件、令和5年度30件）

②デジタルソリューションに関する合同提案会を年3回程度開催し、各部局等の課題の掘り起こしを行う。

## 3 スケジュール

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
管理運営者の選定	R4年1月～		
管理運営者との業務委託契約締結		● 契約締結	
秋田デジタル化サポート企業のリストアップ			
①相談側と提案側とのマッチング			
②合同提案会の実施			

## 4 契約方法

企画提案競技方式による単独随意契約

## 5 債務負担行為

### (1) 期間

令和4年度から令和5年度まで

### (2) 限度額

34,470千円 (⊖34,470千円)

( 委託料 34,470千円 )

### (3) 年度内訳

( 令和4年度委託料 17,235千円 )

※内訳

- ・秋田デジタル化サポート企業のリストアップ 5,063千円  
(@12,500円×3h×135件)
- ・課題分析検討業務 1,750千円  
(@12,500円×7h×20件)
- ・相談側と提案側とのマッチング 7,000千円  
(@12,500円×28h×20件)
- ・デジタルソリューションに関する合同提案会 250千円
- ・旅費及び管理費 1,605千円
- ・消費税額及び地方消費税額 1,567千円

( 令和5年度委託料 17,235千円 )

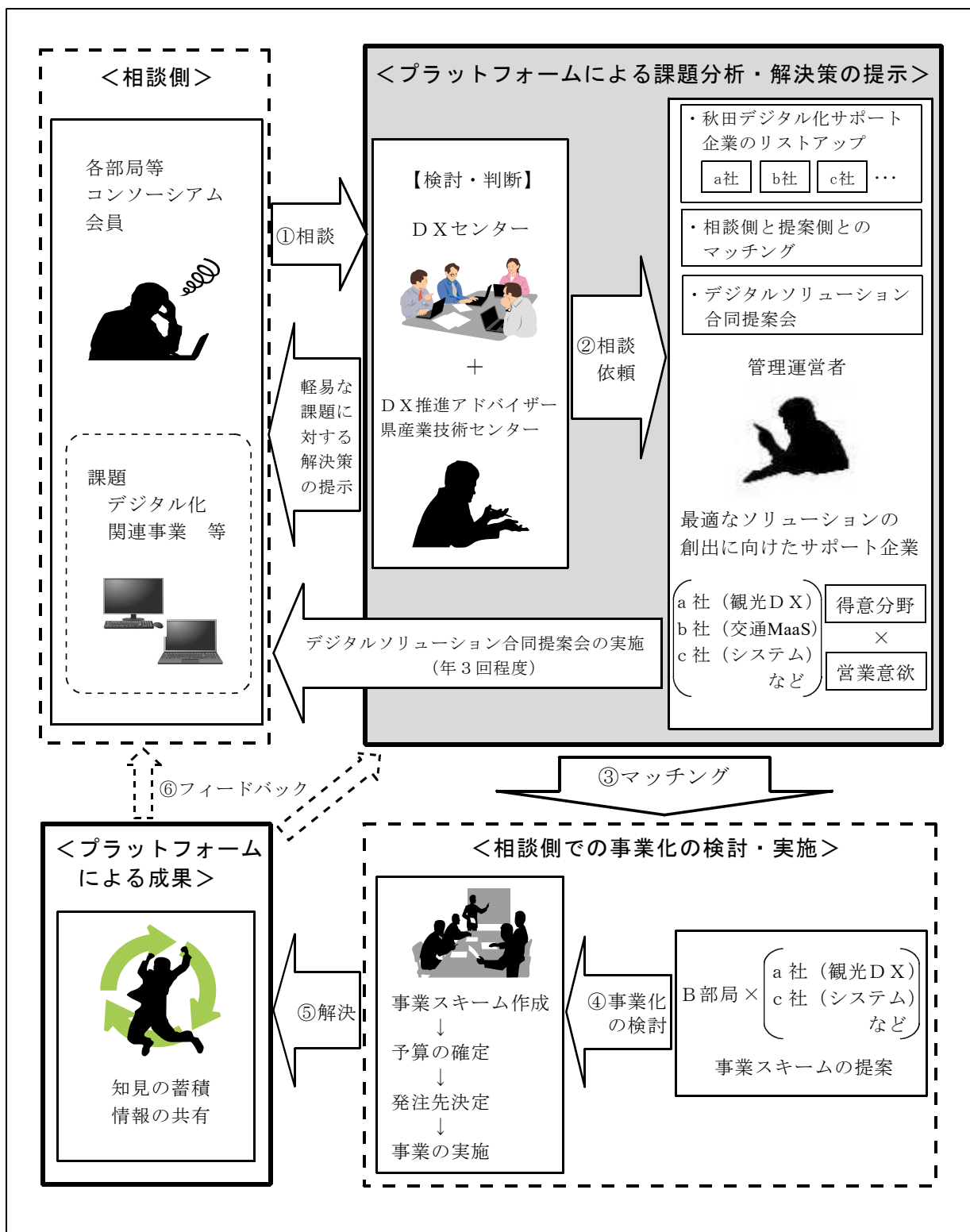
※内訳

- ・秋田デジタル化サポート企業のリストアップ 563千円  
(@12,500円×3h×15件)
- ・課題分析検討業務 2,625千円  
(@12,500円×7h×30件)
- ・相談側と提案側とのマッチング 10,500千円  
(@12,500円×28h×30件)
- ・デジタルソリューションに関する合同提案会 375千円
- ・旅費及び管理費 1,605千円
- ・消費税額及び地方消費税額 1,567千円

## 6 債務負担行為を設定する理由

- ・県や県内企業等の課題解決に向けて、今年度中に契約手続きを行い、プラットフォームの構築の準備を速やかに進める必要がある。
- ・マッチング業務の本格的な実施は令和4年8月以降になる見込みであり、単年度契約による短期間の業務では十分にマッチングの効果を発揮することができないため複数年度契約にする必要がある。(令和4年度から令和5年度まで)

## デジタルマッチングボックスAKITA業務フロー図



## 「秋田のうまいもの」で留学生応援事業について（新規）

国際課

### 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により思い描いた留学生活を送れない県内在住の留学生に対し、特産品（食品）を配付して支援及び激励するとともに、特産品のPRを行う。

### 2 内容

留学生に対し、本県の特産品（食品）を詰め合わせにした「秋田のうまいもの応援セット」を知事メッセージと共に配付する。

- ・対象者 県内6高等教育機関に在籍する県内在住の留学生
- ・人数 206名（令和3年10月1日現在）
- ・時期 令和4年1月～2月

### 3 予算額

1,082千円（ $\ominus$ 1,082千円）  
 （需用費 1,082千円）

※内訳

- ・秋田のうまいもの応援セット（パックごはん、ジュース、菓子等）  
 $\text{@}4,850\text{円} \times 206\text{名} \times \text{消費税} = 1,079,028\text{円}$
- ・知事メッセージ印刷費  
 用紙代ほか 2,328円

【参考】高等教育機関の留学生数

（単位：人）

高等教育機関名	留学生数	内訳		主な出身国
		県内在住者	県外在住者	
秋田大学	221	170	51	中国81、ベトナム27、マレーシア23 等
国際教養大学	35	9	26	
秋田県立大学	14	14	0	中国14
秋田公立美術大学	6	6	0	中国6
ノースアジア大学	0	0	0	-
秋田工業高等専門学校	7	7	0	マレーシア2、モンゴル2、カンボジア1 等
計	283	206	77	

※県外在住者：オンラインで受講している海外在住者等